

# 昭和サーティーズ

あの頃、まわりはすべて遊び場だった

福岡俊道



生活と情報が豊かになり始めた昭和30年代——、  
そんな幼少期を過ごしたボクらを  
「昭和サーティーズ少年」と呼ぶ。

東京では、おしゃれなカップルが、『銀巴里』でレモンスカッシュ  
を飲みながらシャンソンに耳を傾けていた。

まさに同じ頃、田舎では風呂敷をまとった小さな月光仮面の  
集団が野山を駆け巡り、紙芝居を追いかけていた。

あの時代、情報が伝わってこないという幸せが確かにあった。

四六判・並製・296頁 定価(本体1,400円+税)

文芸社 東京都新宿区新宿1-10-1 TEL.03-5369-2299 FAX.03-5369-3066  
ご注文は本チラシをお近くの書店にお持ちいただくか、またはクロネコヤマトのブックサービス(☎0120-29-9625)への電話注文、ネット書店にお申込み下さい。